

北東アジア研究交流ネットワーク (NEASE-NET)
第10回フォーラム&国際シンポジウムのご案内

2015年6月26日

テーマ：アジア地域統合の新時代と北東アジア地域協力の行方

1. 開催日時と会場

日時：2015年7月18日(土)～19日(日)国際フォーラム

関連行事：7月19日午後：能登地域振興フォーラム、20日能登半島エクスカージョン

2. 会場

7月18日午後：北陸大学講義室(202)

7月19日午前：石川県政記念しいのき迎賓館(セミナー・ルームA)

関連行事：7月19日午後：能登町宇出津ラブプロ恋路ホテル会議室

3. 主催および共催、協力、後援

主催：北東アジア研究交流ネットワーク

共催：北陸大学未来創造学部・

後援：ワンアジア財団・北陸大学地域連携センター

協力：北陸環日本海経済交流促進協議会(北陸AJEC)

環日本海経済交流センター(富山)

環日本海国際学術交流協会(金沢)

韓国東北アジア知識人連帯(NAIS・KOREA)

能登町地域活性化推進協議

後援団体：北陸中日新聞社(金沢)

第一日目 7月18日(土) 13:00～18:20 場所：北陸大学講義室(202)

総合司会：李 鋼哲・北陸大学未来創造学部教授

開会の挨拶：13:00～13:10

谷口 誠・北東アジア研究交流ネットワーク代表幹事

小倉 勤・北陸大学学長・理事長

来賓の挨拶：13:10～13:20

韓国：NAIS-KOREA 事務総長 朴 濟勲

基調講演：13:20～14:50(各30分)

(1) ソドブジャムツ・フレルバータル・モンゴル駐日本特命全権大使

テーマ：安定への道は対話

(2) 凌 星光(社団法人)日中科学技術文化交流センター理事長

テーマ：「アジアインフラ投資銀行設立の世界的意義」

(3) 金 泳鎬(Yeongho KIM)韓国壇国大学碩座教授、元産業資源部長官

テーマ：「Civil Asiaへの道」

休憩 15分間(コーヒー・ブレイク)

第1セッション：15:05～16:35

テーマ：ASEAN 経済共同体の創成および北東アジア地域協力へのインパクト

司会：叶 秋男・北陸大学未来創造学部教授・学部長・平川均・国土舘大学教授

基調報告：石川 幸一・亜細亜大学教授（20分）

パネル報告 45分（3名）

平川 均・国土舘大学教授（名古屋大学名誉教授）・NEASE-NET 幹事

李 曉東・島根県立大学教授・前北東アジア地域研究センター長

李 洙勲・韓国慶南大学教授・NAISKOREA 共同代表・元韓国大統領諮問機関東北亜時代委員会委員長（テーマ：ASEAN 共同体の北東アジアに与える影響）

パネル・ディスカッション & フロアー質疑応答（25分）

休憩 15分間（コーヒープレイク）

第2セッション：16:50～18:20

テーマ：アジア地域協力のダイナミズムと構造的転換—AIIB創設、BRICS 開発銀行、中国の「一路一帯」構想、上海協力機構などの検証—

司会：千葉 康弘・NEASE-NET 副代表幹事/胡光輝・北陸大学未来創造学部准教授

基調報告：羽場 久美子・青山学院大学教授（20分）

パネル報告（予定）（45分）

谷口 誠・NEASE-NET 代表幹事・桜美林大学北東アジア研究所顧問
（テーマ：未定）

杉本 勝則・NEASE-NET 幹事

（テーマ：「一帯一路」構想に見る習近平の政治思想とアジア観）

中川 十郎・名古屋市立大学特任教授・NEASE-NET 幹事

（テーマ：上海協力機構、BRICS 開発銀行構想の現状とアジア地域協力の展望）

パネル・ディスカッション & フロアー質疑応答（25分）

討論者：

石田 護・伊藤忠商事理事

田中 弘・環境ビジネス開発イニシアティブ代表

小牧 輝夫・大阪経済法科大学アジア太平洋研究センター客員研究員

懇親会 18:30～20:00（大学のカフェテリア、学生も参加）

懇親会後 NEASE-NET 会員はホテルに移動、チェックイン（20:30～）

第二日 7月19日（日）09:15～12:15 場所：しいのき迎賓館

第3セッション：09:15～10:45（90分間）

テーマ：地方間国際ネットワークと地域活性化への取り組み—北陸新幹線開通と環日本海協力の新しい展開—

司会：武田 幸男・北陸大学教授・地域連携センター長

岡 洋樹・東北大学東北アジア研究センター長・NEASE-NET 副代表幹事

基調報告：吉田進・NEASE-NET 副代表幹事（20分）

パネラー報告&討論 (50分) :

杉山 正樹・北陸AJEC 理事・調査部長
新井 洋史・環日本海経済研究所 (ERINA) 調査研究部長
藤野 文晤・環日本海経済交流センター長
朱 永浩・福島大学経済学部準教授・ERINA 共同研究員
金 雄ヒ・韓国仁荷大学東北亜通商学部教授
宋 涛・金沢星稜大学教授・環日本海国際学术交流協会事務局長
アンドレ・ペロフ・福井県立大学教授
質疑応答 (20分)

休憩 10 分間

総括セッション 10:55~12:50

第1部：第10回フォーラムの総括 (10:55~11:30、35分間)

座長：谷口 誠

各セッション司会者の総括報告 (3セッション×8分)

総括とコミュニケ (塩谷隆英・NEASE-NET 副代表幹事) (10分)

第2部：NEASE-NET 総会 (11:35~12:50、75分間、弁当昼食を兼ねて)

NEASE-NET 創立後 10 年間の回顧と今後の取り組み

進行：小牧 輝夫幹事・杉本 勝則幹事

① 報告 谷口 誠 NEASE-NET 代表幹事(10分間)

② 事業報告 (20分間、会計報告も含めて)

③ 各団体会員等の近況報告とフリー・ディスカッション (30分間)

④ 総括(5分間)

閉会の辞：塩谷隆英・NEASE-NET 副代表幹事(5分間)

13:00 しいのぎ迎賓館から出発一能登へ向う (大学バス) 15:30 能登町着

19日午後&20日：16:00~18:00 能登地域振興フォーラム&エクスカージョン (別添資料)

問い合わせ先：

李 鋼哲研究室：電話：076-229-6063 Mobile:090-3595-1144E-Mail：k-li@hokuriku-u.ac.jp

参加者範囲：①受講生、②大学の教職員、③社会人受講者、④NEASE-NET 会員等。

【関連行事】 (別添資料)

能登地域振興フォーラム

～ 地方創生と環日本海国際協力のあり方～

■主催：能登町地域活性化推進協議会

■共催：北東アジア研究交流ネットワーク (NEASE-NET)

■後援：石川県地域振興課、北陸中日新聞社等

■基本コンセプト

近年日本政府が掲げている「地方創生」を以下に進めるのか、という問題意識をもって、能登地域振興と北東アジア地域 (特に環日本海地域) を有機的に結びつけるため

の知的交流を図るのが、本フォーラムの趣旨である。

そのために、能登町地域活性化推進協議会と北東アジア研究交流ネットワーク（NEASE-NET）の有識者たちが一堂に会し幅広い意見交換・経験交流の場を設ける。

また、能登町及び能登町地域活性化推進協議会の取り組みを広く発信する。

■タイムスケジュール案：7月19日（日）

13:00 「石川県政しいおき迎賓館」出発 15:30 能登町「ラブロ恋路」到着

*移動手段 大学専用バス（途中、千里浜で降車休憩・写真撮影（約15分）

16:00～18:00 能登地域振興フォーラム

*会場 多目的ホール * 司会 今井眞美子（BLサウンド：珠洲市）

16:00～16:10 開会挨拶：谷内 治朋・地域活性化推進協議会会長
谷口 誠（NEASE-NET代表幹事）

16:10～16:40 基調講演 舘 逸志（国土交通省大臣官房審議官）

*テーマは「半島振興と地方創生」を想定

16:40～16:50 質疑応答

休憩 10分

17:00～17:40 パネル・ディスカッション

*コーディネーター：上田隆穂（学習院大学経営学部教授）

*パネラー

舘 逸志（国土交通省大臣官房審議官）

谷内治朋（町地域活性化推進協議会会長）

塩谷隆英（NEASE-NET副代表幹事、元経済企画庁事務次官）

李 鋼哲（NEASE-NET幹事、北陸大学教授）

17:40～18:00 フロアとの質疑応答

（休憩）

能登懇親会

18:15～18:30 受付

18:30～20:30 意見交換会

*司会 今井眞美子（BLサウンド：珠洲市） *会場 コンベンションホール

18:30～18:35 挨拶 持木一茂（能登町長）

18:35～18:40 金 泳鎬・韓国壇国大学碩座教授、元産業資源部長官

18:40～18:42 乾杯発声 凌 星光・NEASE-NET幹事

*乾杯酒 能登杜氏のお酒、アトラクション 唐獅子太鼓

20:30 閉会宣言 一后晴之（町活性化推進協議会企画担当）

7月20日（月）

9:00～11:30 ソビエット戦士の碑、真脇遺跡〔環状木柱列〕

*移動手段 能登町マイクロバス

11:30～13:00 あえのこと見学・昼食 *会場 柳田植物公園「合鹿庵」

13:30 千枚田見学後、14:00 能登空港、16:00 JR金沢駅到着

■参加者費用（①懇親会3,000円、②宿泊費約7,000円（一人部屋の場合8,000円台～9,000円台）、③昼食代2,000円。以上